

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
決算日の市場価額等に基づく時価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
有形固定資産の減価償却の方法は定率法によっている。  
ソフトウェアの減価償却の方法は定額法によっている。
- (3) 土地の評価基準及び評価方法  
決算日の時価（路線価格）によっている。
- (4) 消費税等の会計処理  
消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
<b>基本財産</b>				
基本財産積立預金	1,709,998,484			1,709,998,484
有 価 証 券	1,441,165,440	535,354,560		1,976,520,000
土 地	53,955,280			53,955,280
建 物	94,216,321		3,827,519	90,388,802
小 計	3,299,335,525	535,354,560	3,827,519	3,830,862,566
<b>特定資産</b>				
施設修理積立預金	44,313,718	3,362,547		47,676,265
助成準備引当預金	36,760,679	23,782,697	28,034,702	32,508,674
小 計	81,074,397	27,145,244	28,034,702	80,184,939
合 計	3,380,409,922	562,499,804	31,862,221	3,911,047,505

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

（単位：円）

科 目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	うち負債に対応する額
<b>基本財産</b>				
基本財産積立預金	1,709,998,484	1,533,498,484	176,500,000	0
有 価 証 券	1,976,520,000	1,976,520,000	0	0
土 地	53,955,280	53,955,280	0	0
建 物	90,388,802	88,923,547	1,465,255	0
小 計	3,830,862,566	3,652,897,311	177,965,255	0
<b>特定資産</b>				
施設修理積立預金	47,676,265	0	47,676,265	0
助成準備引当預金	32,508,674	0	32,508,674	0
小 計	80,184,939	0	80,184,939	0
合 計	3,911,047,505	3,652,897,311	258,150,194	0

### 4. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	3,766,467
合 計	3,766,467

### 5. 固定資産の取得価額・減価償却累計額及び当期末残高

（単位：円）

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	207,261,080	116,872,278	90,388,802
構 築 物	945,000	924,444	20,556
什 器 備 品	4,111,967	3,961,563	150,404
ソフトウェア	1,905,750	1,653,555	252,195

### 6. 重要な会計方針の変更 特になし